

政策03

健康をつなぐ【健康・医療】

【政策別未来像】健康でいきいき暮らしている

●政策指標

・市民の実感指標

指標名	基準値
医療体制が充実していると思う市民の割合（％）	85.0 [R6年度]

・客観指標

指標名	基準値	目標値 (R11年度)
健康寿命（年）	男性 79.69 女性 84.30 [R4年]	男性 80.09 女性 84.70 [R9年]

●未来像を実現するために求められる視点

- ・生活習慣を改善し、病気になるリスクを低くする取組などを通じた生活習慣病の発症予防、重症化予防の推進
- ・日常生活上の動作を維持・向上するための、心身の健康づくりの推進
- ・松山圏域の救急医療体制と地域医療体制を維持するための関係機関との連携
- ・公衆衛生向上のための、食の安全確保、感染症対策への取組の推進
- ・動物の適正飼育の普及啓発による動物愛護の推進

●未来像の実現に向けて皆さんに取り組んでほしいこと

【市民】

- ・バランスの良い食事を心掛け、適正な飲酒や禁煙に努める。
- ・日常生活の中でできるだけ体を動かし、自分に合った運動を定期的に行う。
- ・十分な睡眠を確保する。
- ・定期的に健康診断を受診する。
- ・基本的な感染対策を心掛け、自身の健康を守り、周囲への感染拡大防止に配慮する。
- ・自分や家族の健康に関心を持ち、適正な医療の受診を心掛ける。

【事業者・関係団体】

- ・従業員が健康で安全に働けるよう配慮する。
- ・市民や従業員が気軽に参加できる健康づくりの機会を提供する。
- ・地域の保健や医療を担う人材の確保・育成に努める。
- ・感染症対策や食の安全の確保、適正な生活衛生サービスの提供を行う。

●施策

施策031：健康づくりの推進

●施策のねらい

- ・ 忙しさから健康に対する意識が希薄になりがちな働く世代を中心に、健康づくりの取組を支援します。
- ・ 病気や自殺を予防し、心身の健康を良好に維持するための取組を促進します。

●主な取組

(1)健康づくり活動に取り組む市民への支援（0311）

健康教育や健康相談等による知識や情報の提供、企業等と連携した働く世代に対する支援などを通じ、健康づくりに取り組むきっかけを提供します。また、取組の継続を支援することで、市民の健康の保持増進を図り、健康寿命の延伸につなげます。

(2)予防医療の充実や心身の健康維持の促進（0312）

健（検）診機会の充実や効果的な受診勧奨で定期受診を促し、生活習慣病の発症や重症化を予防するとともに、定期予防接種の実施やゲートキーパーの養成などを通じて、市民が生涯にわたり心身ともに健康で質の高い生活を送れるよう支援します。
また、かかりつけ薬局の普及を図り、医薬品の適正使用を推進します。

●成果（アウトカム）指標

主な取組	指標名	基準値	目標値 (R11年度)
0311	生活習慣病予防を意識した運動や食生活などを6か月以上継続している人の割合（％）	46.5 [R6年度]	47.0
0312	メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少率（％）	18.9 [R5年度]	25.0

施策032：医療・保健・衛生体制の整備

●施策のねらい

- ・ 必要な時に必要な医療が受けられる医療体制の維持に努めます。
- ・ 感染症対策や食の安全の確保、動物愛護等を推進し、生活衛生環境の維持・向上を図ります。

●主な取組

(1)持続可能な二次救急医療体制の構築（0321）

市医師会、基幹病院及び松山圏域2市3町などの関係機関と連携し、24時間対応の小児救急医療体制を維持するとともに、持続可能な二次救急医療体制を構築します。

また、緊急性のない軽症患者の安易な利用を防ぐため、市民への周知啓発に取り組むなど、救急医療機関の適正利用を推進します。

(2)地域医療体制の維持（0322）

島しょ部など地域に即した医療体制の維持を図ります。また、かかりつけ医を持つことの意義を市民に周知啓発するとともに、市民への身近な医療機関の情報提供や、医療に関する相談対応等を通じて、市民一人ひとりに適した医療を提供できる体制を維持します。

(3)感染症対策の推進（0323）

感染症の発生動向を調査し、感染予防のための情報発信や注意喚起を行うとともに、感染症発生時には、疫学調査を実施し、まん延防止対策をします。

(4)生活衛生の向上（0324）

生活衛生施設等に対する適正な許認可や立入検査を行い、事業者が提供する生活衛生サービスの向上を図ります。

犬の登録及び狂犬病予防注射の周知啓発や、猫の不妊・去勢手術への補助、動物愛護イベントの開催を通じて、動物の適正飼育及び動物愛護への意識の醸成に取り組みます。

また、市営3斎場を適切に管理運営するとともに、火葬炉施設の老朽化や増加する火葬需要に対応するため、松山市斎場をPFI事業で再整備します。

(5)食の安全の確保（0325）

食品等取扱施設に対する継続的な監視や食品検査を行うことで、食の安全を確保します。また、食中毒が発生した場合には、原因究明調査等を迅速に行い、適切に対応します。

●成果（アウトカム）指標

主な 取組	指標名	基準値	目標値 (R11年度)
0321	救急医療需要に応じた一次、二次、三次 救急医療が提供できる体制（％）	100 [R5年度]	100
0322	中島地域の24時間対応の初期医療が 提供できる体制（％）	100 [R5年度]	100
0323	結核り患率（－）	10未満 [R5年度]	10未満
0324	狂犬病予防注射接種率（％）	66 [R5年度]	69
0325	食品衛生法違反件数（件）	6 [R5年度]	4以下

01
こども
教育

02
福祉

03
健康
医療

04
共生社会
コミュニティ

05
都市の
魅力

06
経済
産業

07
交通

08
都市
空間

09
環境

10
安全
安心

11
連携

政策04

自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】

【政策別未来像】大好きな松山で、自分らしくいられる

●政策指標

・市民の実感指標

指標名	基準値
地域に愛着や誇りを感じている市民の割合（％）	78.6 [R6年度]

・客観指標

指標名	基準値	目標値 (R11年度)
地域活動*に参加している市民の割合（％）	35.1 [R6年度]	42.5

（*）地域でのボランティア、清掃活動、祭り、町内会・自治会、スポーツなど趣味のグループ活動などの通いの場等

●未来像を実現するために求められる視点

- ・人権課題が多様化・複雑化・深刻化している現状を踏まえた対応や啓発活動の推進
- ・本市固有の地域資源・魅力をまだ知らない市民への働きかけや、魅力をよく知る市民からの発信等による、地域への誇りや愛着の醸成
- ・市民主体のまちづくりの担い手拡大に向けた、地域コミュニティの各種活動への参画促進
- ・生涯学習や生涯スポーツ、文化芸術活動等への幅広い市民の参加による市民活動の活性化
- ・戦争の記憶を風化させないための次世代への継承

●未来像の実現に向けて皆さんに取り組んでほしいこと

【市民】

- ・自分自身が差別心や偏見を持っていないか、考えてみる。
- ・まだ訪れたことのない市内の場所に行き、自分でまちの魅力を発掘・発信する。
- ・地域で行われている活動のうち、興味を持てるものに参加してみる。
- ・戦争の悲惨さや平和の尊さについて、学んだことを話し合う。
- ・自分や家族の健康に関心を持ち、適正な医療の受診を心掛ける。

【事業者】

- ・自社での研修を通じて、人権侵害が起こっていないか確認する。
- ・行政や関係団体が地域で実施する啓発イベントに参画・協力する。

【関係団体】

- ・より多くの市民に活動に参加してもらえるよう、積極的に情報発信する。

●施策

施策041：多様な価値観が認められるまちづくりの推進

●施策のねらい

- ・ 差別や偏見などをなくし、人権侵害を解消するとともに、あらゆる場面で一人ひとりの人権について意識できるよう、総合的な啓発をします。
- ・ 外国人住民との共生を目指して、相互理解の促進を支援します。
- ・ 平和に対する意識を高め、戦争の悲惨さや平和の大切さを伝える場を創出します。

●主な取組

(1)自己と他者の権利尊重に対する意識の醸成（0411）

全ての人々が、互いの人権や多様性を認め合い尊重し合う社会を実現するため、教育・啓発活動などを行い、企業、学校、地域、家庭などのあらゆる場で、ダイバーシティを推進するとともに、アンコンシャス・バイアスを解消し、人権意識の醸成を進めます。

(2)性別にかかわらず暮らしやすい社会の実現（0412）

企業や団体、市民に対して啓発を実施することで、男女があらゆる場面で対等に能力を発揮することができる男女共同参画社会を推進するとともに、性の多様性を認め合う教育・啓発活動などを行い、性別にかかわらず暮らしやすいまちづくりを進めます。

(3)国際交流・多文化共生の推進（0413）

姉妹・友好都市等、諸外国との都市間交流の進展を図り、文化・経済・教育・スポーツなどの多様な国際交流の機会を、こどもをはじめとした市民に提供することで、異文化理解を促進し、外国人住民との相互理解につなげます。

(4)平和意識の醸成・継承（0414）

「平和資料展」の開催や「平和の語り部」の派遣・記録などを通して、えんたいごう平和に対する意識の高揚を図ります。また、戦争遺跡として掩体壕を保存し、見学の手を設けるなど、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に継承します。

●成果（アウトカム）指標

主な取組	指標名	基準値	目標値（R11年度）
0411	人権問題に関する学習会や研修会への参加者数（人）	109,700 [R5年度]	110,300
0412	審議会などに占める女性委員の割合（％）	44.7 [R5年度]	50.0
0413	中学生世界体験プロジェクト参加者数（人）※累計	219 [R5年度]	1,119
0414	平和資料展の来場者数（人）	4,199 [R6年度]	5,000

施策042：愛着と誇りが高まる地域づくりの推進

●施策のねらい

- ・ 島しょ部や沿岸部、里山などの地域特性のほか、『坂の上の雲』のまちづくりや「ことば」文化、文化財など、松山ならではの地域資源の魅力を市民に浸透させ、市民の愛着や誇りを喚起します。

●主な取組

(1)愛着と誇りが高まる地域の魅力づくり（0421）

坂の上の雲ミュージアムを中核施設とする「フィールドミュージアム構想」の各ゾーンをはじめ、地域ならではの特性や歴史・文化資源などを住民や関係団体が一体となって掘り起こし、磨き上げるための支援を行い、地域の更なる魅力を生み出します。

(2)「ことば」をいかしたまちづくり（0422）

正岡子規、夏目漱石等の文人をはじめ、小説『坊っちゃん』や『坂の上の雲』、俳句等の文学的土壌や庚申庵史跡庭園、愚陀佛庵、一草庵などの施設を活用した啓発事業やイベント開催によって、「ことば」をいかしたまちづくりを進めます。

(3)文化財の保存・活用（0423）

松山城や道後温泉本館等の歴史的建造物や史跡などの文化財について、行政と関係機関が連携を図りながら、保存・活用を推進します。また、文化財所有者や文化財の保存・活用に携わる市民や団体を支援するとともに、イベントの開催などを通じた新たな利活用を進めます。

(4)地域の魅力に触れる機会の創出（0424）

パンフレットやホームページなどで地域資源の情報を広く発信するとともに、ウォーキング・サイクリングといった参加しやすい手法や、地域の拠点となる施設・場所を活用した伝統行事、交流イベントの開催によって、多くの方が地域の魅力に触れる機会を創出します。

(5)移住者や若者への定着支援（0425）

移住者が地域コミュニティの一員として、暮らしやすさを実感できるよう、情報共有や交流の場の創出、住居・仕事のサポートなどを行い、定住を支援します。また、若者を中心に市民自らが松山の魅力を体感し、愛着や誇りを高めてもらうための活動をします。

●成果（アウトカム）指標

主な取組	指標名	基準値	目標値 (R11年度)
0421	『坂の上の雲』のまちづくりの認知度（％）	47.1 [R5年度]	61.5
0422	俳句ポストの投句者数（人）	896 [R5年度]	1,200
0423	松山城天守入場者数（人）	479,096 [R5年度]	516,000
0424	ほしふるテラス姫ヶ浜の利用者数（人）	10,421 [R5年度]	11,000
0425	定住促進イベントの参加者数（人）	103 [R5年度]	160

施策043：地域活動・市民活動の活性化

●施策のねらい

- 幅広い世代の市民の地域活動への参加を支援し、主体的な地域づくりを促進します。

●主な取組

(1)地域団体活動への支援・協働（0431）

まちづくり協議会をはじめとした地域運営組織の活動内容や役割について、幅広い世代へ周知するとともに、地域活動の担い手の育成や団体の運営の支援を通じて、行政と地域運営組織が対等な立場で協働できる、持続性の高い地域づくりを推進します。

(2)市民活動の推進（0432）

NPOなどの市民活動団体に対して、発足から自立までのサポートを行うとともに、活動の広報や団体相互の交流、レベルアップに向けた講座の開催など、市民が地域で行う様々な公益活動を推進します。

●成果（アウトカム）指標

主な取組	指標名	基準値	目標値 (R11年度)
0431	住んでいる地域のまちづくり活動が盛んだと思う人の割合（％）	68.6 [R6年度]	73.6
0432	市民活動推進補助金交付団体数（団体） ※累計	322 [R5年度]	440

01
こども
教育

02
福祉

03
健康
医療

04
共生社会
コミュニティ

05
都市の
魅力

06
経済
産業

07
交通

08
都市
空間

09
環境

10
安全
安心

11
連携

施策044：生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進

●施策のねらい

- 施設や設備、プログラムなどを充実し、より幅広い市民の生涯学習や生涯スポーツ、地域での文化芸術活動等への参画を促します。

●主な取組

(1)生涯学習の推進(0441)

生涯を通して、誰もがいつでも自己実現に向けた学習を効果的に行うことができるよう、地域の団体や企業などと連携した機会の提供を図るとともに、生涯学習リーダーの育成や関係団体への支援を強化します。また、生涯学習の成果を社会的な資本として活用し、まちづくりやこどもの育成に役立てる機会を提供します。

(2)生涯スポーツ活動の推進(0442)

市民がライフステージに応じたスポーツ活動に気軽に安心して参加できるよう、スポーツ施設の計画的な改修・整備や小中学校の体育館・グラウンドの開放を行うとともに、各地域でのスポーツ大会の開催支援や指導者の育成、情報発信をすることで、地域での活動を推進します。

(3)文化芸術活動の推進(0443)

市民による練習や発表の場となる文化施設の維持整備を行うとともに、文化芸術の情報発信や鑑賞・活動機会の提供、保存伝承や後継者の育成、保存団体等への運営支援などによって、市民誰もが気軽に文化芸術に触れる機会を充実させます。

●成果（アウトカム）指標

主な取組	指標名	基準値	目標値 (R11年度)
0441	生涯学習に関する講座参加者数（人） ※累計	40,161 [R5年度]	52,000
0442	公民館対抗スポーツ大会の参加者数（人）	1,380 [R5年度]	2,600
0443	文化芸術の鑑賞や活動をしている 市民の割合（％）	31.3 [R6年度]	36.0